

事業評価調書〔新規要求公共事業〕

<様式1>

評価対象事業名	復旧治山事業		
長崎県総合計画上の位置づけ	柱	3	夢や希望のあるまち、持続可能な地域を創る
	基本戦略	3	安全安心で快適な地域を創る
	施策	(3)	災害に強く、命を守る強靱な地域づくり
	事業群	⑤	防災・減災対策のための国土強靱化の推進

作成年月日	令和4年6月6日		
事業所管	農林部 治山班	森林整備 (内線)	室 5415
課(室)長名	高橋 祐一		

1. 事業の概要

事業概要	<事業の主な実施内容> 荒廃山地における治山ダム、法枠工等の治山施設の整備。														
	<国の主な採択基準> ①一級、二級河川上流 ②その他の河川又は地区で、次の各号のいずれかに該当 1) 市街地又は集落(人家10戸以上)の保護 2) 主要公共施設の保護 3) 農地(10ha以上)、ため池(貯水量3万m ³ 以上)、用排水施設(関係面積100ha以上)又は漁場(受益戸数20以上) ③工事規模 全体計画 7,000万円以上														
	<負担区分(%)> <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <th>国</th> <th>県</th> <th>地元</th> <th>条件</th> </tr> <tr> <td>50</td> <td>50</td> <td></td> <td>通常地域</td> </tr> <tr> <td>55</td> <td>45</td> <td></td> <td>火山地域</td> </tr> </table>		国	県	地元	条件	50	50		通常地域	55	45		火山地域	<県費の継ぎ足し> <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
国	県	地元	条件												
50	50		通常地域												
55	45		火山地域												

2. 新規要求における事業評価の視点

事業評価の視点	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の要望が高く、災害の早期復旧・未然防止が図られること。 ・投資効果が見込まれること。 ・計画内容、施設規模が経済的な計画となっていること。 ・関係機関との協議・調整が整っていること。
---------	---

3. 令和4年度新規要求箇所

no.	事業箇所名	市町村名
1	銘	対馬市
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

令和4年度新規要求箇所評価調書(復旧治山事業)

(ふりがな) 事業箇所名	市町村名	事業主体	事業完了 予定年度	事業概要 (上段:全体、下段:R4)	事業費(単位:千円) (上段:全体、下段:R4)					新規要望理由 (必要性、目的、効果、優先性、緊急性等)	地域の要望等	総合評価
					事業費	国費	県費		市町村費等			
							県債	一般財源				
めい 銘	対馬市	県	R8	全体計画 法枠工4,700㎡、測量設計1.0式	160,000	80,000	72,000	8,000	0	当地区は、対馬市豊玉町の銘集落に隣接する斜面で、斜面に露頭している岩盤の風化・剥離により落石の被害が発生している。 今後の豪雨等により、落石被害や土砂流出の危険が高く、下方人家に甚大な被害を及ぼす恐れがあるため、早急に対策を行う必要がある。	対馬市及び地元自治会から治山事業の早期実施が強く要望されており、令和3年1月に市長から施工願が提出されている。	A
				保全対象 人家13戸、市道250m 簡易郵便局								
				R4計画 測量設計 1.0式								
合計					160,000	80,000	72,000	8,000	0	費用便益比 B/C=1.93>1.00	負担割合 国:県:地元=50%:50%:00%	
					19,000	9,500	8,500	1,000	0			

事業評価調書〔新規要求公共事業〕

<様式1>

評価対象事業名	緊急予防治山事業		
長崎県総合計画上の位置づけ	柱	3	夢や希望のあるまち、持続可能な地域を創る
	基本戦略	3	安全安心で快適な地域を創る
	施策	(3)	災害に強く、命を守る強靱な地域づくり
	事業群	⑤	防災・減災対策のための国土強靱化の推進

作成年月日	令和4年6月6日		
事業所管	農林部 治山班	森林整備 (内線)	室 5415
課(室)長名	高橋 祐一		

1. 事業の概要

事業概要	<事業の主な実施内容> 荒廃山地における治山ダム、土留工、補強土工等の治山施設の整備。													
	<国の主な採択基準> ①山地災害危険地区の崩壊危険度等及び被災危険度とも最も高い評価である地区の保全 ②市街地又は集落(人家10戸以上)の保護 ③工事規模 年度計画 山腹 800万円以上 渓流 1,500万円以上													
	<負担区分(%)>		<県費の継ぎ足し>											
	<table border="1"> <tr> <th>国</th> <th>県</th> <th>地元</th> <th>条件</th> </tr> <tr> <td>50</td> <td>50</td> <td></td> <td>通常地域</td> </tr> <tr> <td>55</td> <td>45</td> <td></td> <td>火山地域</td> </tr> </table>	国	県	地元	条件	50	50		通常地域	55	45		火山地域	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
国	県	地元	条件											
50	50		通常地域											
55	45		火山地域											

2. 新規要求における事業評価の視点

事業評価の視点	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の要望が高く、災害の早期復旧・未然防止が図られること。 ・投資効果が見込まれること。 ・計画内容、施設規模が経済的な計画となっていること。 ・関係機関との協議・調整が整っていること。
---------	---

3. 令和4年度新規要求箇所

no.	事業箇所名	市町村名
1	川内	東彼杵町
2	町畑	佐世保市
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

令和4年度新規要求箇所評価調書(緊急予防治山事業)

(ふりがな) 事業箇所名	市町村名	事業主体	事業完了 予定年度	事業概要 (上段:全体、下段:R4)	事業費(単位:千円) (上段:全体、下段:R4)					新規要望理由 (必要性、目的、効果、優先性、緊急性等)	地域の要望等	総合評価
					事業費	国費	県費		市町村費等			
							県債	一般財源				
こうち 川内	東彼杵町	県	R6	全体計画 治山ダム工 2基 流路工 L=200m 測量設計 1.0式 保全対象 人家10戸、町道250m、田畑3ha	145,000	79,750	58,700	6,550	0	当地区は、二級河川彼杵川の支流川内川流域であり、溪流内に不安定土砂の堆積や溪岸の侵食が見られるなど、森林の荒廃が顕著に見られる。 今後の豪雨等により土石流が発生し、下流の人家等に被害を与える恐れがあるため、早急に対策を行う必要がある。	東彼杵町及び地元自治会から早期の事業実施が強く要望されており、令和3年3月29日に町長から施工願が提出されている。	A
				R4計画 測量設計 1.0式	15,000	8,250	6,000	750	0			
				費用便益比	B/C=1.73>1.00		負担割合	国:県:地元=55%:45%:00%				
まちはた 町畑	佐世保市	県	R8	全体計画 固定工 A=6,200㎡ 落石防護柵工 L=73.0m 測量設計 1.0式 保全対象 人家14戸、市道、工場等	275,000	137,500	123,700	13,800	0	当地区は、佐世保市吉井町直谷地区の町畑集落に隣接する斜面で、林内には岩盤が露頭し、岩盤の剥離及び節理面から落石した転石など不安定化した岩塊が多数存在する。 今後の豪雨等により山腹崩壊や落石が発生し、直下の人家等に被害を及ぼす恐れがあるため、早急に対策を行う必要がある。	佐世保市及び地元自治会から早期の事業実施が強く要望されており、令和3年2月2日に市長から施工願が提出されている。	A
				R4計画 測量設計 1.0式	20,000	10,000	9,000	1,000	0			
				費用便益比	B/C=5.63>1.00		負担割合	国:県:地元=50%:50%:00%				
合計					420,000	217,250	182,400	20,350	0			
					35,000	18,250	15,000	1,750	0			

事業評価調書〔新規要求公共事業〕

<様式1>

評価対象事業名	予防治山事業		
長崎県総合計画上の位置づけ	柱	3	夢や希望のあるまち、持続可能な地域を創る
	基本戦略	3	安全安心で快適な地域を創る
	施策	(3)	災害に強く、命を守る強靱な地域づくり
	事業群	⑤	防災・減災対策のための国土強靱化の推進

作成年月日	令和4年6月6日		
事業所管	農林部 治山班	森林整備 (内線)	室
課(室)長名	高橋 祐一		

1. 事業の概要

事業概要	<事業の主な実施内容> 荒廃山地における治山ダム、土留工、補強土工等の治山施設の整備。													
	<国の主な採択基準> ①一、二級河川流域 ②その他の河川又は地区で、次の各号のいずれかに該当 1) 農地、ため池、用排水施設、魚場等の保護 2) 市街地又は集落(人家10戸以上)の保護 3) 主要公共施設の保護 ③工事規模 年度計画 山腹 800万円以上 溪流 1,500万円以上													
	<負担区分(%)> <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <th>国</th> <th>県</th> <th>地元</th> <th>条件</th> </tr> <tr> <td>50</td> <td>50</td> <td></td> <td>通常地域</td> </tr> <tr> <td>55</td> <td>45</td> <td></td> <td>火山地域</td> </tr> </table>		国	県	地元	条件	50	50		通常地域	55	45		火山地域
国	県	地元	条件											
50	50		通常地域											
55	45		火山地域											

3. 令和4年度新規要求箇所

no.	事業箇所名	市町村名
1	坂口	時津町
2	田下	時津町
3	堀切	南島原市
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

2. 新規要求における事業評価の視点

事業評価の視点	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の要望が高く、災害の早期復旧・未然防止が図られること。 ・投資効果が見込まれること。 ・計画内容、施設規模が経済的な計画となっていること。 ・関係機関との協議・調整が整っていること。
---------	---

令和4年度新規要求箇所評価調書(予防治山事業)

(ふりがな) 事業箇所名	市町村名	事業主体	事業完了 予定年度	事業概要 (上段:全体、下段:R4)	事業費(単位:千円) (上段:全体、下段:R4)					新規要望理由 (必要性、目的、効果、優先性、緊急性等)	地域の要望等	総合評価
					事業費	国費	県費		市町村費等			
							県債	一般財源				
さかくち 坂口	時津町	県	R6	全体計画 地山補強土工 A= 2,600㎡ 土留工(落石防護柵) L=90 m 落石緩衝柵工 L=40 m 測量設計 1.0式 保全対象 人家16戸、児童館1、小学校1 学校給食センター 1	165,000	90,750	66,800	7,450	0	当地区は、過去に落石被害や斜面からの土砂の流出が発生しており、斜面内には小規模な崩壊跡が確認される。 今後の豪雨等によって、崩壊の拡大や落石等の発生が危惧される。 斜面直下の児童館、給食センターや人家の保全のため早急な対策を講じる必要がある。	時津町及び地元自治会から早期の事業実施が強く要望されており、令和3年3月3日に町長から施工願が提出されている。	A
				R4計画 測量設計 1.0式	13,000	7,150	5,200	650	0			
				費用便益比	B/C=2.43 > 1.00		負担割合	国:県:地元=55%:45%:00%				
たじも 田下	時津町	県	R6	全体計画 地山補強土工 A=2,700㎡ 法枠工 A=1,000㎡ 固定工 A= 200㎡ 落石緩衝柵工 L=30m 測量設計 1.0式 保全対象 人家25戸、市道 L=150m	180,000	99,000	72,900	8,100	0	当地区は、過去の落石被害発生とあわせ、斜面内には樹木で留まった転石や小規模な崩壊跡が確認される。 今後の豪雨等によって、崩壊の拡大や落石等の発生が危惧される。 斜面直下に並ぶ人家等の保全のため早急な対策を講じる必要がある。	時津町及び地元自治会から早期の事業実施が強く要望されており、令和3年3月3日に町長から施工願が提出されている。	A
				R4計画 測量設計 1.0式	15,000	8,250	6,000	750	0			
				費用便益比	B/C=3.48 > 1.00		負担割合	国:県:地元=55%:45%:00%				
ほりきり 堀切	南島原市	県	R6	全体計画 地山補強土工 A=3,000㎡ 測量設計 1.0式 保全対象 人家4戸(二級河川上流)	130,000	71,500	52,600	5,900	0	当地区は、二級河川である有馬川上流の堀切集落に隣接する山腹斜面で、下方には人家、広域農道、市道などの保全対象がある。 斜面では崩壊が発生し、不安定な大転石が点在している。拡大崩壊した場合、斜面直上の人家等へ被害を及ぼすだけでなく、河川閉塞し下流の人家、広域農道、市道に影響を与え地元住民の大きな負担となるため斜面対策を講じる必要がある。	南島原市及び地元自治会から早期の事業実施が強く要望されており、令和3年8月31日に市長から施工願が提出されている。	A
				R4計画 測量設計 1.0式	20,000	11,000	8,100	900	0			
				費用便益比	B/C=1.20 > 1.00		負担割合	国:県:地元=55%:45%:00%				
合計					475,000	261,250	192,300	21,450	0			
					48,000	26,400	19,300	2,300	0			